

報道関係者各位

2020 年 12 月 11 日



株式会社カラダノート
代表取締役 佐藤 竜也

カラダノート テクノロジー企業成長率ランキング

「2020 年 日本テクノロジー Fast 50」で 50 位を受賞

昨年に続き 2 年連続受賞



株式会社カラダノート（東京都港区/代表：佐藤竜也）は、デロイト トーマツ グループが発表したテクノロジー・メディア・テレコミュニケーション（以下、TMT）業界の収益（売上高）に基づく成長率のランキング、「デロイト トウシュ トーマツ リミテッド 2020 年 日本テクノロジー Fast 50」において、過去 3 決算期の収益（売上高）に基づく成長率 52.9%を記録し、50 位中、50 位を受賞いたしました。昨年に続き、2 年連続の受賞となりました。

(<https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/news-releases/nr20201210.html?nc=1>)

日本テクノロジー Fast 50 は、デロイト トウシュ トーマツ リミテッドが世界約 40 カ国および北米・欧州・アジア太平洋地域の 3 地域ごとに実施しているランキングプログラムの日本版です。TMT 業界での成長性や成功のベンチマークであり、今回で 18 回目の開催です。上場・未上場企業を問わず TMT 業界に含まれる企業からの応募をもとに、過去 3 決算期の収益（売上高）成長率の上位 50 社がランキングされます。

プログラムの詳細は、<http://www.deloitte.com/jp/fast50> をご覧ください。

この受賞について当社の佐藤は、以下のようにコメントしています。

株式会社カラダノートは、『家族の健康を支え笑顔をふやす』をビジョンに、QOL(生活の質)を向上させ、笑顔溢れる社会をテクノロジーやマーケティングで解決できる会社を目指し、ライフステージに応じたファミリーデータプラットフォーム事業を展開しており、2008 年に創業されました。

ライフステージの大きな変化のある子育て、ファミリー世代の暮らしが豊かになる意思決定を支援する意思決定支援事業と、子育てに IT ツールを使用することでゆとりある子育てになるアプリやウェブツールなどのメディア事業を展開しています。

本年度は東証マザーズへの上場を実現し、それを糧にさらなる成長を目指してまいります。

【テクノロジー Fast 50 プログラムについて】

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

広報：彦坂・奥畑

pr@karadanote.jp

報道関係者各位

2020 年 12 月 11 日



株式会社カラダノート

代表取締役 佐藤 竜也

Fast 50 は、デロイト トウシュ トーマツ リミテッドのランキングプログラムの日本版であり、TMT 業界の企業を過去 3 決算期の収益（売上高）に基づく成長率で順位付けします。指標を収益成長率としていることにより、企業規模によらない成長性を表わすランキングとなります。上場・未上場企業に関わらず、応募が可能です。なお、Fast 50 の応募企業は、自動的に、アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500 の候補企業となります。対象となる事業領域は、ハードウェア、ソフトウェア、通信、メディア、ライフサイエンス、クリーンテックです。

***本プログラムで開示されている情報について**

Fast 50 は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、デロイト トーマツ グループやデロイト トウシュ トーマツ リミテッドは、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したりまたは内容を保証したりするものではありません。なお、Fast 50 および Fast 500 プログラムの詳細については、

<http://www.deloitte.com/jp/fast50> よりご覧頂けます。

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

広報：彦坂・奥畑

pr@karadanote.jp